

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	人工心肺を用いる心臓血管手術の輸血・出血量と包括的血液凝固検査との関係の検証
研究責任者	中島 芳樹
研究機関名	浜松医科大学医学部附属病院
研究目的と意義	周術期の出血・輸血量を予測する新たな検査としての包括的血液凝固検査の可能性を検証します。輸血の適正使用や安定供給に寄与すると期待されます。
研究期間	西暦 2016年10月（倫理委員会承認後）～2018年3月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>人工心肺を用いる心臓血管手術で包括的血液凝固能検査を受けられた方（2015年12月以降）</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1) 患者さんの身長・体重・内服薬などの情報 (2) 術前から術後3日までの血液検査の結果 (3) 手術中から手術後に至るまでの輸血量・種類の情報</p> <p>●研究方法</p> <p>病院内に保存されている患者さんの情報（上記）について、データとして抽出してまとめます。まとめられたデータを統計学的に検証して、包括的血液凝固能検査が輸血量や輸血率を予測することができるか調べます。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：集中治療部 担当者：鈴木 祐二 TEL： 053-435-2286(麻酔科) 院内 PHS (3774)